

令和4年度 第1回上越市社会教育委員・上越市立公民館運営審議会委員会議

次 第

日 時：令和4年4月27日（水）
午前10時～

場 所：直江津学びの交流館1階
イベントホール

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 委員長挨拶

4 議 事

(1) 令和3年度事業報告について

資料No.1

(2) 令和4年度事業計画について

資料No.2、3

(3) その他

・令和4年度事業訪問及び情報共有の取組について

資料No.4、5

・令和4年度社会教育委員に関する会議等日程について

資料No.6

5 その他

6 閉 会

令和3年度事業の報告（社会教育課）

○社会教育係

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 謙信KIDSプロジェクト |
| 決算見込額 (現計予算額) | 4,265千円(4,856千円) |
| 事業内容 | <p>目的：ふるさと上越の魅力ある体験活動を通して、学ぶ意欲やふるさとを愛する心を育成するとともに、地域の資源や人材をいかし、グローバル社会に生きる力を育てる。</p> <p>内容：新しい生活様式に沿って活動期間や内容の見直しを行い、6月から17講座21コースで講座を実施し、学ぶ意欲と郷土を愛する心の育成を図るとともに、異学年・異学校の子どもたちの仲間づくりを進めた。 (新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした講座2講座3回あり)</p> <p>人数等：募集人数414人、申込人数1,379人、延べ参加人数1,568人</p> |
| 評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加した子どもと保護者を対象に実施したアンケートでは、95%の子どもが「上越市のことをもっと知りたくなった」と答えたほか、保護者の98%が「上越市の豊かな自然や社会などへの興味・関心が深まる機会になった」と回答しており、親子で郷土への愛着を育むきっかけづくりにもつながっている。 ・コロナ禍での実施となり、感染拡大に伴って延期や中止となった講座があったものの、保護者からは対策をして実施したことへの評価の声も聞かれた。 |

| | |
|------------------|---|
| 事業名 | 社会同和教育活動事業 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 2,950千円(3,661千円) |
| 事業内容 | <p>○白山会館事業 630千円</p> <p>目的：白山会館を拠点に学校教職員等対象の現地学習会や研修会、地域住民と関係者等との交流事業を実施することにより、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深める。</p> <p>内容：参加人数及び夏季休業期間中の参加範囲を限定し、学校等100団体(市内81、市外13、学校以外6)からの要請を受け、白山会館で差別の現実から学ぶ人権・同和学习会を63回開催し、1,357人が参加した。</p> <p>○小・中学生学習会 579千円</p> <p>目的：学習会を通して、学力の向上や仲間づくりを図る。</p> <p>内容：年間を通して103回実施し、延べ352人が学習会に参加した。(小学生対象実施回数60回・延べ参加人数227人、中学生対象実施回数43回・延べ参加人数125人)</p> <p>○白山会館管理運営 1,535千円</p> <p>目的：人権・同和教育の活動拠点である白山会館を適切に管理運営する。</p> |

| | <p>内 容：コロナ禍のため、令和2年度以降施設の利用人数を制限したことから、令和元年度までと比べ、利用者数は減少している。</p> <table border="1" data-bbox="520 271 1474 360"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数（人）</td> <td>3,735</td> <td>1,904</td> <td>2,472</td> </tr> </tbody> </table> <p>○市民啓発事業 206千円</p> <p>目 的：人権を考える講話会の開催や関係機関及び団体等が実施する研修会へ講師を派遣することにより、同和問題をはじめとする人権問題に対して市民が正しい理解と認識を深め、差別意識の払拭を図ることで、基本的人権が真に保障される地域社会の実現を目指す。</p> <p>内 容：全小学校を3年で一巡する計画であり、16小学校区においてPTAや町内会など地域住民を対象に人権を考える講話会を開催し、459人の参加があった。また、団体からの要請に応じ実施する人権に関する研修会は、開催実績はなかった。</p> | 区 分 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 利用者数（人） | 3,735 | 1,904 | 2,472 |
|------------|--|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|
| 区 分 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | | | | | | |
| 利用者数（人） | 3,735 | 1,904 | 2,472 | | | | | | |
| <p>評 価</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・現地学習会や人権を考える講話会のアンケートで、「教師として子どもとかかわる意義、教育する意味とその重要性について改めて考えさせられた」「子どもを指導する教職員として、自らの人権感覚を養い、大人、教職員としての役割を果たしていこうと再確認した」「人権と聞くと固いイメージがあるが、とても身近な問題だと知った。親子で勉強していきたい」などの感想が寄せられ、参加者の人権に関する意識を高めることができた。 ・現地学習会や人権を考える講話会の開催により、同和問題についての正しい理解と認識が深まっているものの、未だに差別がなくなるという現状がある。今後も、同和問題や同和教育について正しく理解する研修の機会となるよう、継続して行っていく必要がある。 | | | | | | | | |

○公民館係

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 公民館事業 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 54,247 千円 (62,310 千円) |
| 事業内容 | <p>目的:「学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち」を目指す姿として定め、学びのグランドデザインにおける「5本の事業の柱」(下記のとおり)に基づく事業の実施及び支援により、人づくり、地域づくりを推進する。</p> <p>実績:中央公民館及び各地区公民館(分館含む)で258事業(853回)を実施し、15,612人が参加した。</p> <p><u>①学びのきっかけづくり</u> 地域住民のニーズに応じた趣味や教養講座等から個人の学びの意欲を高めるとともに、交流の輪を広げる。 *趣味・教養講座 58事業(参加者数=2,270人) *体育・レクリエーション講座 16事業(参加者数=616人)</p> <p><u>②未来を支える人づくり</u> 地域資源および地域の人材を活用した体験活動や交流等を通じて、子どもたちの豊かな心をはぐくむ。 *青少年教育活動事業 30事業(参加者数=933人) *こうみんかんキッズフェスタ事業 (中止)</p> <p><u>③支え合い、育ち合う家庭環境づくり</u> 子どもたちが健やかに育つよう家庭の教育力向上を図るとともに、子どもの居場所づくりに努める。 *家庭教育支援講座 17事業(参加者数=351人) *親子活動講座 3事業(参加者数=122人) *夏休み☆子どもつどいのひろば 19事業(参加者数=1,079人)</p> <p><u>④地域・現代課題に対応した人づくり</u> 各地域自治区における地域の課題や情報モラルなどの現代課題を学習することにより、課題解決に向けた意識を高める。 *ふるさと未来づくり事業 26事業(参加者数=1,019人) *公民館のつどい (中止) *地域・現代課題講座 27事業(参加者数=922人)</p> <p><u>⑤行動する人への支援</u> これから行動しようとする人や自主的に活動している団体、個人への活動支援を通じて、活動機会の提供及び活動の維持・継続を図る。 *分館事業 31事業(参加者数=2,039人) *団体・サークル、地域活動への支援 13事業(参加者数=1,621人) *生涯学習フェスティバル、作品展、発表会 18事業(参加者数=4,640人)</p> |

| | |
|-----|--|
| 評 価 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でイベント等の開催に慎重な対応が求められる中、市民の学びの意欲や様々な物事への興味・関心を高め、人や地域とのつながりを保てるよう、学習・体験・交流の機会の安全な提供に努めた。 ・「学びの輪が人をはぐくみ地域を支えるまち」に向けた人づくり、地域づくりを推進するため、市民が気軽に集い、共に学び合い、交流を深められる事業を実施した。 |
|-----|--|

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 公民館図書室事業 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 1,097 千円 (1,142 千円) |
| 事業内容 | 浦川原区及び頸城区を除く 11 区の公民館図書室において公民館利用者を始めとした地域住民の要望に応じた図書の購入により、公民館活動及び地域の活動に活用される図書室運営を行う。 |
| 評 価 | <ul style="list-style-type: none"> ・公民館利用者や公民館事業参加者、地域住民の意見を反映した選書や公民館活動に係る図書の購入など、図書室の利用促進を図ることができた。 |

○生涯学習係

| | |
|------------------|---|
| 事業名 | 成人式運営事業 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 5,576 千円(5,674 千円) |
| 事業内容 | <p>目的：成人式を開催することで、新成人に対し、成人としての自覚と自立を促すとともに、生まれ育った上越市への思いを深め、豊かな人間性と社会性を培う契機とする。</p> <p>内容：開催日 令和3年11月20日(土) 午後1時30分から2時40分 会場 リージョンプラザ上越 インドアスタジアム 出席者 1,170人(対象者2,046人の57.2%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 第1部 式典 <ul style="list-style-type: none"> ・国歌清聴 ・市長激励のことば ・市議会議長お祝いのことば ・新成人代表スピーチ(3人) ▶ 第2部 成人の集い(公募委員(7人)による実行委員会が企画運営) <ul style="list-style-type: none"> ・テーマは「Reunion」 ・スライドショーで20年間の思い出を振り返った。 ・お楽しみ抽選会を実施し、メイド・イン上越の商品等をプレゼントした。 <p>【参考】新型コロナウイルス感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着付けの密を避けるため、午後からの開催に変更。 ・新成人以外の入場を制限。来賓は市議会議長のみとし、新成人の家族も入場制限。 ・来場者に新型コロナウイルス感染症チェックシートの記入とあわせ、検温、手指消毒の実施、不織布マスクの着用を徹底。 ・入場口及び順路を設定し、原則、一方通行とした。 ・オープニングイベント、国歌斉唱、市民歌斉唱など、発声の部分を取りやめた。 ・新成人への配布物を削減するため、プログラムにQRコードを印刷した。 ・式典の様子をYouTubeで配信した。(JCVが配信、開催後1か月は閲覧可能) |
| 評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、2年ぶりに開催することができた。 |

| | |
|------------------|---|
| 事業名 | 地域学校協働本部事業(地域青少年育成会議) |
| 決算見込額 (現計予算額) | 2,687 千円(3,773 千円) |
| 事業内容 | <p>目的：学校、家庭及び地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、相互の連携及び協働を推進するための様々な仕組みづくりを進め、青少年の健全育成と地域の教育力の向上を図る。</p> <p>内容：学校と地域をつなぐ役として、163人の地域学校協働活動推進員(地域コー</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>ディネーター) を委嘱した。</p> <p>2年ぶりに「新任コーディネーター研修会」を実施し、コーディネーター間の情報共有の機会を設けたほか、学校教育課主催の講演会をコーディネーター委員会に位置づけ実施した。</p> <p>コロナ禍により対面での打合せ等が難しい状況であることを踏まえ、協議会主催事業として初めて Zoom を利用した育成会議訪問及び地域青少年育成会議実践事例発表及び意見交換会を実施した。</p> |
| 評価 | <p>・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、地域青少年育成会議主催、共催、協力支援を行っている多くの事業が中止となったが、子どもたちのために「できること」を「できる範囲」で取り組むことができた。</p> |

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 子ども交流活動支援事業補助金 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 125 千円 (563 千円) |
| 事業内容 | <p>目的：子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動を支援する。</p> <p>内容：補助対象団体：単位子ども会、地区子連、地域青少年育成会議、文化活動団体 (5人以上で組織されるもの)、その他類する団体として市長が認める団体</p> <p>補助対象事業：子どもの異学年交流、地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動で、市長が適当と認めるものが対象。文化活動団体については、上記活動に加え、申請団体に所属していない子どもが活動に参加することが必要。</p> <p>補助額・率：補助対象活動の参加又は募集の範囲に応じて上限額は1万円から10万円。補助率は費目に応じて5/10から10/10。</p> <p>交付申請：5団体のうち、新型コロナウイルスによる中止1件</p> <p>交付実績：4団体 (125千円)</p> |
| 評価 | <p>・子ども交流活動支援事業補助金では、子ども会だけでなく、地域青少年育成会議にもチラシを送付するなど、事業の周知を図ったが、コロナ禍により申請数は減少した。</p> |

| | |
|------------------|-----------------|
| 事業名 | 上越市民芸能祭 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 153 千円 (179 千円) |

| 事業内容 | 目的：市民に芸能学習活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供し、芸術や文化活動の振興を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--|----------|-----------------|----|-------|----------|-----------------|----|----------|--------|----|---------|----|------|----------|------------|-------|-----------|--------|------|
| | 内容：新型コロナウイルスの感染リスクや感染拡大状況を鑑み、合唱部門が中止となったが、洋舞、民謡・民舞、古典芸能、ハワイアン・フラ・よさこい部門は開催した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>芸能分野</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民謡・民舞</td> <td>4月18日(日)</td> <td>リージョンプラザ上越(無観客)</td> </tr> <tr> <td>洋舞</td> <td>5月22日(土)</td> <td>上越文化会館</td> </tr> <tr> <td>合唱</td> <td>7月4日(日)</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>古典芸能</td> <td>11月7日(日)</td> <td>リージョンプラザ上越</td> </tr> <tr> <td>フラダンス</td> <td rowspan="2">11月21日(日)</td> <td rowspan="2">上越文化会館</td> </tr> <tr> <td>よさこい</td> </tr> </tbody> </table> | 芸能分野 | 開催日 | 会場 | 民謡・民舞 | 4月18日(日) | リージョンプラザ上越(無観客) | 洋舞 | 5月22日(土) | 上越文化会館 | 合唱 | 7月4日(日) | 中止 | 古典芸能 | 11月7日(日) | リージョンプラザ上越 | フラダンス | 11月21日(日) | 上越文化会館 | よさこい |
| | 芸能分野 | 開催日 | 会場 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 民謡・民舞 | 4月18日(日) | リージョンプラザ上越(無観客) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 洋舞 | 5月22日(土) | 上越文化会館 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 合唱 | 7月4日(日) | 中止 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 古典芸能 | 11月7日(日) | リージョンプラザ上越 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フラダンス | 11月21日(日) | 上越文化会館 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| よさこい | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価 | ・一部の部門で中止となったが、2年ぶりに芸能に触れる機会を提供することができた。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 上越市美術展覧会 | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|-------------|-----------|-------------------|---|-------------|--------|-------|-------------|----|--|-------------|--|
| 決算見込額 (現計予算額) | 4,279千円(4,528千円) | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | 目的：市民に美術・芸術活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供し、美術・芸術文化の振興を図る。 | | | | | | | | | | | | | |
| | 内容：会期 令和3年10月2日(土)～10日(日) 午前10時～午後6時 (10日は午後4時まで) 出品者数 275人(前回比▲18人) 出品点数 330点(前回比▲21点) 会場・部門等及び入場者数(9日間延べ) | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>会場</th> <th>部門等</th> <th>入場者数(前回比)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高田城址公園 オーレンプラザ</td> <td>日本画 洋画・版画 彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン 第50回記念企画特別展</td> <td>2,699(+165)</td> </tr> <tr> <td>ミュゼ雪小町</td> <td>書道、写真</td> <td>1,348(+207)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>4,047(+372)</td> </tr> </tbody> </table> | 会場 | 部門等 | 入場者数(前回比) | 高田城址公園 オーレンプラザ | 日本画 洋画・版画 彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン 第50回記念企画特別展 | 2,699(+165) | ミュゼ雪小町 | 書道、写真 | 1,348(+207) | 合計 | | 4,047(+372) | |
| | 会場 | 部門等 | 入場者数(前回比) | | | | | | | | | | | |
| | 高田城址公園 オーレンプラザ | 日本画 洋画・版画 彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン 第50回記念企画特別展 | 2,699(+165) | | | | | | | | | | | |
| ミュゼ雪小町 | 書道、写真 | 1,348(+207) | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | 4,047(+372) | | | | | | | | | | | | |
| <p>【参考】新型コロナウイルス感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者を対象に検温、手指消毒の実施 ・来場者シートの記入 ・順路を設定し、原則、一方片側通行とした。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価 | ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、2年ぶりに開催することができた。 | | | | | | | | | | | | | |

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 新潟県美術展覧会上越展 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 485 千円(570 千円) |
| 事業内容 | <p>目的：市における美術・芸術文化の振興を図るため、新潟県美術展覧会上越展を開催する。</p> <p>内容：会 期 令和3年6月23日(水)～6月27日(日) 午前9時30分～午後4時30分</p> <p>会 場 上越市教育プラザ体育館</p> <p>部 門 日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真(計7部門)</p> <p>展示点数 424点(新潟展：1,089点、佐渡展：397点、長岡展：468点、胎内展：400点)</p> <p>※県全体の応募点数は3,377点(うち上越市民は143点)、入賞・入品数は1,089点(うち上越市民は52点)</p> <p>入場者数 2,099人(前年度比420人、通行証(出品者)除くと2,012人)</p> <p>【参考】新型コロナウイルス感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者を対象に検温、手指消毒の実施 ・来場者シートの記入 ・順路を設定し、原則、一方片側通行とした。 |
| 評 価 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、2年ぶりに開催することができた。 |

○青少年健全育成センター

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 街頭指導活動 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 1,503 千円(1,692 千円) |
| 事業内容 | <p>実施回数：年間 170 回実施</p> <p>会 場：市街地、商業施設で高田地区（4 コース）、直江津地区（4 コース）</p> <p>対 象 者：幼児、児童生徒、有職無職少年</p> <p>目 的：青少年の健全育成及び非行、犯罪の防止及び被害防止のため、巡回指導で「愛の一声」活動を行った。</p> <p>内 容：上越市が委嘱する 55 名の育成委員で 12 班を編成し、旧高田・直江津地区の市街地、商業地帯、駅周辺及び青少年が集まる場所を巡回してあいさつや指導・注意等を行った。（声かけ人数 11,772 人、内注意・指導件数 540 件）</p> <p>そ の 他：定例街頭指導の他、以下の活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別街頭指導 7 月 9 日（南高田駅周辺） 10 月 8 日（高田駅周辺） ・PTA 一日街頭指導（8 月～9 月）小・中学校 31 校 35 名参加 |
| 評 価 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍が続くなかであったが、概ね計画通り街頭指導を実施することができた。 ・一時的にコロナ感染が下火になる時期もあったためか、昨年度よりも青少年の街頭での活動が増え、注意・指導の件数は例年並みとなった。 ・声掛けに対して明るく挨拶を返す子どもたちが多く見られる。 ・街頭指導を継続することが、地域全体の防犯意識や青少年の規範意識の高揚に役立っている。また、安全への見守りの役割も果たしている。 |

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 環境浄化活動 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 0 千円(0 千円) |
| 事業内容 | <p>予定していた「青少年を取り巻く社会環境調査」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。有害図書類自動販売機への立入り調査のみ実施した。</p> <p>実 施 日：9 月 29 日</p> <p>会 場：市内三和区</p> <p>目 的：有害図書類等自販機（1ヶ所 3 台）について立入調査</p> <p>内 容：成人用 DVD などの物品が条例に基づいて適正に販売されているか、販売小屋が適切に管理されているか等について確認し取扱い業者を指導する。</p> <p>そ の 他：条例違反は無く、販売小屋も概ね適切に管理されていた。調査結果は集約して県福祉保健部児童家庭課へ報告した。また、この他に自動販売機（1ヶ所</p> |

| | |
|-----|---|
| | 4台) があり、販売休止となっている。今年も業者及び地権者に対して改善要望を行った。 |
| 評 価 | <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に続き今年度も社会環境調査が中止になったが、引き続き街頭指導の中で書店等での有害図書やDVD等の販売状況について確認していく必要がある。 ・有害図書類等自販機については今後も青少年健全育成条例に従った営業がなされるよう注視していく。 ・昨年度休止状態にあった有害図書類自動販売機の2箇所のうち1箇所が撤去された。今後も廃止されるよう地権者等に働きかけていく。 |

| | |
|------------------|---|
| 事業名 | 健全育成活動 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 0千円(0千円) *保護司会より助成 |
| 事業内容 | <p>“社会を明るくする運動” 街頭宣伝活動 7月2日(金) 高田地区 7月3日(土) 直江津地区 7月4日(日) 浦川原区 7月11日(日) 柿崎区で実施</p> <p>そ の 他：“社会を明るくする運動” の関連活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越市青少年健全育成研究会 11月13日(土) 上越市教育プラザ大会議室で開催 テーマ：「地域における青少年の健全育成」 ・作文コンテスト 市内小学校2校、中学校1校が応募参加 直江津南小5年児童が 特別賞(県更生保護女性連盟会長賞) 受賞 |
| 評 価 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中、感染予防対策に努めながら街頭宣伝活動等の事業を実施した。各事業をとおして、児童・生徒や市民に対して犯罪や非行のない明るい街づくりや更生保護活動について周知することができた。 |

| | |
|------------------|---|
| 事業名 | 若者育成支援事業 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 126千円(168千円) |
| 事業内容 | <p>若者育成支援事業として下記の取組を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「若者ほっとライン」による相談の実施(通年) <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数延べ304件(31人) ・主に不登校、ひきこもりの相談。 ② 若者の居場所(Fit)の開設 <ul style="list-style-type: none"> ・R3年度延べ利用回数227回(16人) |

| | |
|------------|--|
| | <p>③ 上越市親の会の開設（年6回：教育プラザ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ参加者 50 名・・・保護者が悩みを話し合い、アドバイスをし合う。 <p>④ 若者育成支援団体の支援ネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会議（12月22日：教育プラザ 参加者 14人） ・若者育成進路研修会の実施（参加者 59名） ・「つなぎナビ」を改訂・配布 <p>⑤ ユースアドバイザー（支援員）研修の開設（年5講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込者 50 名・・・若者支援関係者、支援に関心のある人等が参加し、知識と技術を学び資質向上を図った。 |
| <p>評 価</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・若者の居場所（Fit）が教育プラザ 1 階に移転し支援環境を一段と整備することができた。その結果、利用者が昨年比 5 人増、延べ利用回数は 78 回増となった。今後は支援の内容を一層充実させていく。 ・ひきこもり等の困難を抱える若者やその保護者はコロナ禍の中でますます孤立しがちである。それを支援するために、「若者ほっとライン」や「上越市親の会」などの支援事業を継続していく必要がある。 ・若者支援者研修は参加希望者が増え、コロナ禍のために参加者数を制限せざるを得ないほどの状況だった。若者支援への関心や研修に対するニーズが高まっていると感じられるで、さらに内容の充実に努める。 |

○上越科学館

| | | | | |
|------------------|---|------------------------------------|---------|--------------------|
| 事業名 | 上越科学館管理運営事業 | | | |
| 決算見込額 (現計予算額) | 77,735 千円 (77,910 千円) | | | |
| 事業内容 | <p>目 的：市民の自然科学に関する教養を深め文化向上に寄与するため、上越科学館の管理運営を行う。</p> <p>内 容：○指定管理の状況</p> | | | |
| | 制度導入年度 | 平成 30 年度 | | |
| | 指定管理者名 | 新東産業株式会社 | | |
| | 指定期間 | 平成 30 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで | | |
| | ○施設の管理実績 (単位：人) | | | |
| | 区 分 | 令和元年度 | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 |
| | | | | 計 画 実 績 |
| | 利用者数 | 103,420 | 35,172 | 51,000 55,256 |
| 評 価 | <ul style="list-style-type: none"> ・3 密を回避することが難しい「サイエンススクウェア」や飲食を伴う「サイエンスカフェ」は中止としたが、コロナ禍でも夏期特別展「トリックアート 2021」や「上越の化石展」など、感染対策を徹底した上で実施することができ、指定管理者による質の高い事業を提供することができた。 ・令和 3 年 9 月 3 日から 16 日まで、県特別警報発令に伴い臨時休館や令和 4 年 1 月 21 日から 3 月 6 日まで、まん延防止等重点措置が適用されたが、年間利用者数は令和 2 年度よりも多く 55,256 人と回復傾向にはある。しかし、コロナ禍前の利用までには回復していない状況であり、より一層指定管理者と連携を図る必要がある。 | | | |

○上越清里星のふるさと館

| | |
|------------------|--|
| 事業名 | 上越清里星のふるさと館管理運営費 |
| 決算見込額 (現計予算額) | 17,793 千円 (18,141 千円) |
| 事業内容 | <p>概要：・天体観測及び天文に関する資料の展示等を通じて環境や自然の大切さを学ぶ機会を提供する。また、体験学習を通じて、生涯学習の振興と青少年の健全育成に寄与する。</p> <p>・デジタルプラネタリウムの有効活用を図るとともに、隕石落下の伝承を始め上越地域の天文教育の拠点にふさわしい学習機会を提供する。</p> <p>主な事業：・オープニングイベント【4/2～4/4 入館者数：16人】</p> <p>・「春」「夏」「秋」の★曜日【5月・7月・9月 入館者数：660人】</p> <p>・大人のための天文教室開催【6回実施 入館者数：102人】</p> <p>・天体写真に挑戦【6回実施 入館者数：62人】</p> <p>・親子星空教室開催【4回実施 入館者数71人】</p> <p>・七夕フェア【6/7～7/12 入館者数519人（保育園・幼稚園）】</p> <p>・謙信 KIDS プロジェクト「ほし」「星」【6回実施 入館者数116人】</p> <p>・出前観望会【5回実施】</p> |
| 評価 | <p>・「はやぶさ2」と「楡池隕石」を関連づけ、館内展示やプラネタリウム番組の充実を図る中、JAXAの協力を得て「宇宙を感じる企画展」を開催するなど入館者増に努めた。結果、入館者数は6,815人となり前年の4,274人を大きく上回った。（前年対比：159%）</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、感染防止対策の観点からプラネタリウム室の入場制限や、各事業においては中止または縮小したケースもあったが、入館者目標「7,000人」を概ね達成することができた。（目標達成率：97.4%）</p> |

令和3年度 補助金交付事業

| 担当係・ 担当地区 公民館 | 補助金名称 | 補助対象団体 または事業 | 目的・内容 | 交付決定額 (円) | 備考 |
|---------------------|-------------------|------------------------|---|--------------|--------------------------|
| 板倉 | 群馬県板倉町子ども会交流事業補助金 | 板倉子ども会交流会事業 | 群馬県邑楽郡板倉町の児童と相互交流を行うことにより、広い視野を持った心豊かな児童を育成するとともに群馬県邑楽郡板倉町との友好親善を深める。 | 0 | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 |
| 大潟 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 卯の花音楽祭 | 大潟区出身の小山作之助を顕彰するとともに、音楽財産を後世に残すため音楽祭を実施する。 | 0 | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 |
| 頸城 | 生涯学習フェスティバル補助金 | くびき文化祭 | 頸城区で活動を行う市民を中心に、音楽発表会や作品展を通して自ら学習した成果を展示・発表する。また、体験学習コーナーやブックリサイクル等も実施する。 | 201,000 | 新型コロナウイルス感染症の影響で内容を縮小し実施 |
| 吉川 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 吉川区生涯学習フェスティバル | 生涯学習の成果発表や団体のネットワーク形成の推進を行う。また、作品展・芸能発表会等を行う。 | 130,000 | |
| 中郷 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 中郷区生涯学習フェスティバル（中郷区作品展） | 取り組んできた学習や活動の成果を発表する場として開催し、相互の活動内容を理解するとともに、広く地域住民に知ってもらい機会とし、もって生涯学習に取り組む機会とする。 | 0 | 新型コロナウイルス感染症の影響で内容を縮小し実施 |
| 板倉 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 板倉ふれあいまつり実行委員会 | 板倉区住民の生涯学習を推進し、学習の成果発表の場を提供するとともに、地域住民の交流を図るため、文化展をはじめとした各種イベントを開催・運営する。 | 0 | 新型コロナウイルス感染症の影響で内容を縮小し実施 |

| 担当係・ 担当地区 公民館 | 補助金名称 | 補助対象団体 または事業 | 目的・内容 | 交付決定額 (円) | 備考 |
|---------------------|--------------------|---|--|--------------|---------------------------|
| 清里 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 清里区生涯学習フェスティバル | 清里区生涯学習フェスティバルを実施することで、清里区住民の生涯学習を推進し、学習成果の場の提供をするとともに地域住民の交流を図る。 | 0 | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 |
| 三和 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 三和区生涯学習フェスティバル | 地域で活動する人たちの日頃の学習の成果発表の場として、文化祭を開催し、市民の連携を深め、地域の活性化を図る。 | 150,000 | 新型コロナウイルス感染症の影響で内容を縮小し実施 |
| 生涯学習係 | 上越市小中学校PTA連絡協議会補助金 | 上越市小中学校PTA連絡協議会 | 家庭・学校及び単位PTA相互の連携強化と地域の教育力の向上を図るため、上越市小中学校PTA連絡協議会が行う広報紙の発行や研修会等の事業を支援する。 | 500,000 | |
| 生涯学習係 | 岩内町交流事業補助金 | 上越市子ども会連絡協議会 | 青少年の健全育成を図るため、上越市子ども会連絡協議会が行う北海道岩内町児童との姉妹都市交流事業「ジュニア上越の船」で来越した児童と当市の児童との交流事業を支援する。 | 0 | 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 |
| 生涯学習係 | 上越市子ども交流活動支援事業補助金 | 単位子ども会、地区子ども会連絡協議会、地域青少年育成会議、文化活動団体（5人以上の構成員で組織され、市の区域内で活動する団体） | 子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダー育成につながる各種活動を支援する。 | 125,000 | 上限額は対象となる団体や範囲により1万円～10万円 |

上越市の社会教育に関する計画について

1 上越市第6次総合計画 — 後期基本計画 — (令和元年度～4年度) では...

※上越市自治基本条例第16条を策定根拠とする市政運営の総合的な指針に位置付けられる当市のまちづくりの最上位計画。
政策分野の一つに「教育・文化」を位置付け、「学校教育の質の向上」と「社会教育・文化活動の推進」を基本政策に掲げている。

【将来都市像】すこやかなまち ～ 人と地域が輝く上越 ～

【共通取組】市民が主役のまちづくり

時代の変化や市民の学びに対するニーズを踏まえ、誰もが楽しく生きがいを感じながら充実した時間を過ごせるよう、多様な学びの機会と場を提供する。また、学びを通じて地域の活性化を図り、地域づくりを推進する。

【教育・文化分野】
学びを通じた人づくり、地域づくりの推進

①多様な学習機会の提供
②公民館活動を通じた人づくり
③図書館活動の推進

2 上越市教育大綱 (平成27年度～令和4年度) では...

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に基づき、地方公共団体の長は、長と教育委員会で構成する総合教育会議で協議し、地域の实情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を「大綱」として定めたもの。

【基本政策】社会教育・文化活動では、学びを通じた人づくり、地域づくりを推進するとともに、市民によるスポーツ活動の推進と競技力の向上を図るほか、市民の多様な文化・芸術活動の活性化を推進する。

【重点施策】0歳から18歳までの切れ目のない「子どものすこやかな育ち」支援の強化

1 すこやかな育ちの推進
2 特別な配慮を必要とする子どもの支援
3 子どもの居場所づくり

①子どもの確かな学力の定着と生きる力を高める教育の推進
②いじめや不登校等の児童生徒への支援の拡充
③家庭の子どもを育てる力を高める親支援の充実
④生活習慣病予防対策の充実
⑤食育の総合的かつ計画的な支援の推進
⑥社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の充実
①障害のある子どもの相談支援の拡充
②発達段階に応じた支援が必要な児童に対する相談支援の充実
①子どもの居場所づくりの推進

3 上越市第2次総合教育プラン — 後期実施計画 — (平成29年度～令和4年度) では...

※社会の変化等から生じる教育課題にどのように対応していくのか、上越市の教育がどのような未来を築いていくのか、その方向と実現のための具体的な取組を示したもの。

【基本目標】ふるさとを愛し、自己実現を目指す心豊かな人をつくる

学びあい、生かしあう中で成長し続ける地域をつくる

自立し共生する社会で、一人ひとりが輝ける未来をつくる

【基本施策】生きがいもてる生涯学習環境の整備

市民が将来にわたり学び続けることができるよう、学習機会の充実と情報提供による自ら学べる仕組みの整備、人づくり・地域づくりを支援するための学習機会の提供に努める。また、子どもから大人まで誰もが身近に図書を利用できる環境づくりと読書の普及活動を進める。

【社会教育】
人づくり、地域づくり充実のための支援

・多様な学習機会の提供
・文化・芸術活動の学習成果の発表の場
・公民館活動を通じた人づくり
・地域の資源や人材を活用した学び合う社会の形成
・社会教育主事の適正配置
・公民館図書室による読書活動の推進
・身近な施設の有効活用

4 社会教育課の方針

学びが循環する地域づくりを目指し、社会教育課では「学びのグランドデザイン」を策定し、その中で事業の目的やその事業の柱を示している。

「学びのグランドデザイン」から、各地区の現状と課題、その課題を解決するための方向性や重点的に取り組む事業を検討し、上越市の社会教育の方針を策定する。

学 び の グ ラ ン ド デ ザ イ ン (わたしたちの社会教育冊子)

- 【目 指 す 姿】 学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち
- 【事 業 の 目 的】 とともに学び、ともにはぐくみ人づくりを推進する。
学習成果が生かされる学びの輪を形成する。
つながり、支え合う地域づくりを推進する。
- 【5本の事業の柱】 ① 学びのきっかけづくり
② 未来を支える人づくり
③ 育ち合い、支え合う家庭環境づくり
④ 地域・現代課題に対応した地域づくり
⑤ 行動する人への支援

令和4年度 社会教育の方針（社会教育課）

【現状と課題】

（多様な学習機会の提供）

- 市民の価値観の多様化や少子高齢化に伴う人口減少、担い手不足が著しい。また、多様化する人権問題など、課題や地域学習に対して、各種団体等と連携・協力しながら解決を図る社会基盤の構築が求められている。
- 生涯を通して学び、活躍できる担い手となるよう、個人の要望に応える学習だけでなく、地域の魅力ある資源を活用した地域づくり等の社会の要請に基づく学習への取組のほか、参加者の固定化及び事業のマンネリ化に対応した取組が必要である。

（地域ぐるみの教育の推進）

- 地域社会の連帯意識の希薄化などにより、家庭や地域における教育力が低下している。
- 22の地域青少年育成会議では、各地域の特色に応じた活動を行っているが、学校との関係や事業のあり方に課題を持つ地域もあることから、各地域の状況に応じた支援が必要である。また、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の高齢化・後継者不足が生じている。
- 義務教育終了後、高等学校に進学した生徒の中には不登校や中途退学で孤立し、ひきこもりになる状況が見られる。未来ある若者が社会から孤立しないように寄り添い、自立に向けての活動を推進する必要がある。

（施設管理・整備）

- 地区公民館(28)、公民館分館(17)、生涯学習センター等(13)の施設及び専門的な機能を有する白山会館、星のふるさと館、科学館、野外活動施設、図書館は、総じて施設や設備の老朽化が進行しているため、今後、多額の修繕費の発生が懸念される。
- 施設の中には、耐用年限の経過や老朽化が進む現状から、長寿命化対策が困難な状況の施設がある。
- 施設の規模が大きいなどの理由から、譲渡が難しい施設は、地域に根ざした活動の場がなくならないように配慮し、施設管理運営の在り方を見直す必要がある。
- 学習機会を提供する場として、各施設の役割を明確にしたうえで、適正な維持管理に努めていく必要がある。また、ウィズコロナ時代を見据えた学ぶ環境の整備が求められている。

【目指すべき姿】

学びを通じた人づくり、地域づくりを推進する。

【社会教育課の取組方向（重視する視点）】

【取組方向①】 多様な学習機会の提供

- 参加者同士が学び合い、互いに高め合う機会と場を提供するとともに、学習の成果が幅広くいかされるよう、学びが循環する地域づくりを推進する。
- 多様な学習ニーズに対応するため、地域の団体及び各種教育関係機関等と連携・協働を図る。

【取組方向②】 地域ぐるみの教育の推進

- 健やかな子どもを育成するため、地域と家庭が連携した教育力の向上を図る。
- 地域青少年育成会議や地域団体の活動を支援するとともに、持続可能な青少年教育活動体制を整えるため、公民館との連携等の仕組みづくりを進める。
- 地域学校協働活動推進員の取組を周知し、地域全体で子どもの成長を支える意識の創生と後継者の確保に努める。
- 義務教育終了後も切れ目のない若者への教育的支援の取組を進め、若者の居場所（Fit）を中核とする若者及び保護者への支援を充実させる。

【取組方向③】 施設管理・整備

- 公民館をはじめとした社会教育施設について、各施設の現状や利用実態を把握し、その「役割」と「機能」を明確にしたうえで、学習機会や活動する場を提供する。
- 各施設は、公の施設の適正配置計画の取組方針に従って適正な管理に努めるほか、必要に応じて関係者との協議を丁寧に進めながら適正配置に取り組む。

【令和4年度の重点事業】

多様な学習機会の提供

【事業内容】

- 家庭・地域の教育力向上
 - ・全ての地区公民館において家庭教育支援講座の実施
- 「地域課題解決学習」の推進
 - ・人権意識を高めるための学習機会の充実
 - ・地域の団体とともに地域づくりの輪を広げるため、「ふるさと未来づくり事業」を各地区公民館で継続する。
- コロナ禍における事業の検討
 - ・オンライン化に対応する職員の資質向上や幅広い年齢層の事業参加につながる取組を通じて、人づくり、地域づくりを推進する。

【第6次総合計画】

1-1-1 人権に関する意識啓発の推進、6-2-1 学びを通じた人づくり、地域づくりの推進-2 公民館活動を通じた人づくり

地域ぐるみの教育の推進

【事業内容】

- 青少年の育成支援活動の推進
 - ・地域青少年育成会議への訪問を通じた各地域の状況把握と課題に応じた支援
 - ・地域青少年育成会議と公民館との事業連携の推進
 - ・市ホームページ等を通じた地域青少年育成会議や地域学校協働活動推進員の活動周知
- 若者育成支援の取組の充実
 - ・若者の居場所（Fit）の周知と活用の促進
 - ・親の会や研修会の開催による保護者支援の充実
 - ・関係機関・団体と連携した支援の推進

【第6次総合計画】

6-1-2 学校教育環境の整備-3 地域ぐるみの教育の推進

施設管理・整備

【事業内容】

- 身近な学びの場の適正管理と適正配置の取組推進
 - ・感染症対策を講じながら、利用者が安全に安心して利用できるように、施設の適切な管理運営を図る。
 - ・建物と機能を分離した考えの下、各施設の役割を明確にし、現状維持又は適正配置の取組を進める。
 - ・建物及び設備の大規模改修や箇所付け修繕、緊急修繕の実績を整理し、次期財政計画に漏れなく反映させるための準備を進める。

【第2次総合教育プラン】

5-1 人づくり、地域づくり充実のための支援

令和4年度の主な事業（社会教育課）

※以下は、令和4年度当初の事業計画になります。

新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での計画となっておりますが、今後の情勢により内容変更あるいは中止・延期となる場合があります。

■社会教育係

《謙信KIDSプロジェクト》

- | | |
|--------|--|
| 1 概要 | ふるさと上越の魅力ある体験活動を通して、学ぶ意欲やふるさとを愛する心を育成するとともに、地域の資源や人材をいかし、グローバル社会に生きる力を育てる。 |
| 2 内容 | 17講座22コース（うみA・B、ほし、しぜんA・B、しよく、さとやま、ものづくりA・B、プログラミング入門・基礎、縄文、星、ライフラインA・B、城と武将、食、海、ワールドツアー等） |
| 3 対象 | 小学生（1～6年生） |
| 4 実施時期 | 6月～令和5年1月 |

《現地学習会（部落問題学習会）》

- | | |
|------|--|
| 1 概要 | 教職員等を対象に同和問題をはじめとした人権問題に関する学習会を開催し、正しい理解と認識を深め、人権教育における指導者としての資質向上を図ることを目的に開催する。 |
| 2 内容 | 年間を通して学校等からの申請を受け、白山会館で人権教育・同和教育の学習会を開催する。 |
| 3 対象 | 市内小・中学校71校全てでの実施を目標とし、取り組みを進める。 |

《人権を考える講話会》

- | | |
|--------|--|
| 1 概要 | 同和問題を始めとする人権問題に対する市民の正しい理解と認識を深め、差別意識の払拭を図ることを目的として開催し、全ての小学校区を3年間で一巡する計画で実施する。（6巡目の2年目） 案内や当日運営は、小学校や地域青少年育成会議など、地域団体の協力を得て実施する。 |
| 2 内容 | 講話、意見交換など |
| 3 対象 | 講話会を開催する小学校区の児童の保護者、地域団体や町内関係者、教職員等 |
| 4 開催校区 | 南本町小、黒田小、富岡小、大和小、高志小、戸野目小、大町小、八千浦小、直江津南小、保倉小、春日新田小、谷浜小、浦川原小、牧小、上下浜小、大瀧小、上杉小（計17校での開催を予定） |
| 5 講師 | 社会教育指導員 |

《人権教育・啓発図書及びビデオの貸出》

- | | |
|------|---|
| 1 概要 | 広く人権意識の高揚を図り、市民、社会教育・学校教育関係者が実施する研修会や学習会、自己啓発のため、図書やビデオ等を無料で貸出する。 |
| 2 内容 | 図書（528冊） … 白山会館、社会教育課に設置 ビデオ、DVD（42巻） … 社会教育課に設置 図書、ビデオ、DVDのリストを白山会館図書コーナーに設置するほか、市ホームページに掲載する。 |

- 【上越市ホームページ → 組織でさがす → 社会教育課（青少年健全育成センター） → 人権・同和教育関係の資料貸し出し】
- 3 貸出、申込方法 図書の貸出しは設置場所の貸出簿へ記入する。
ビデオ・DVDは社会教育課へ電話（025-545-9245）で申し込む。
- 4 その他 上越地区広域視聴覚教育協議会（視聴覚ライブラリー）でも人権啓発ビデオ・DVDの貸出しを行っている。

■公民館係

《公民館事業》

- 1 概要 「学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち」を社会教育の目指す姿として定め、事業の実施により、学びを通じた人づくり、地域づくりを推進する。公民館で行う事業を下記の5つに分類し、実施及び支援する。
- 2 内容 ①学びのきっかけづくり
「地域巡り講座」、「スマホ教室」、「トランポピクス教室」など68事業
②未来を支える人づくり
「子ども体験教室」、「自然観察教室」など42事業
③育ち合い、支え合う家庭環境づくり
「家庭教育支援講座」、「読み聞かせ講座」など58事業
④地域・現代課題に対応した地域づくり
「ふるさと未来づくり事業」、「文化の伝承講座」、「防災講座」など61事業
⑤行動する人への支援
「生涯学習フェスティバル」、「地域スポーツ大会」など136事業
- 3 対象 上越市民
- 4 実施時期 年間を通して実施

《夏休み★子どもつどいのひろば》 上記③に含まれる

- 1 概要 各地域自治区における人づくり、地域づくりの拠点である公民館において、子どもたちが自由に活動する機会を提供することにより、公民館を身近に感じてもらい、子どもたちが健やかに育つ環境づくりに努める。
- 2 内容 公民館等施設の一室を開放し、子どもたちが気軽に安心して過ごす場所を提供する。
- 3 対象 主に小学生
- 4 場所 地区公民館内等施設の空いている部屋
- 5 実施時期 夏休み期間中の主に平日午前9時から午後4時まで（公民館主事の常駐時間）。なお、期間は地区公民館ごとに異なる。

《公民館図書室の運営》

- 1 概要 公民館利用者を始めとした地域住民の要望に応じた図書の購入により、地域の拠点である公民館で身近に本を手取る機会を提供するとともに、公民館活動やコミュニティ活動に活用される図書室を目指す。
なお、図書の利用促進の観点から、図書館が蔵書する本の予約等の図書館サービスも図書室で行う。
- 2 内容 各地区公民館図書室に所蔵する図書資料の貸出、公民館利用者及び利用団体等の要望を反映した図書の選定、登録・除架作業、管理運営。
- 3 休館日 12月29日～1月3日ほか、各施設条例に定める日

《二十歳を祝うつどい》

- 1 概要 大人としての自覚と自立を促すとともに、生まれ育った上越市への思いを深め、豊かな人間性と社会性を培う契機とする。
- 2 内容
- (1) 日時：11月19日（土）午後1時30分（受付は正午から）
 - (2) 会場：リージョンプラザ上越 インドアスタジアム
 - (3) 対象者：約2,000人
 - (4) 次第（プログラムは予定）
 - 第1部 式典
市長激励のことば、代表スピーチ
 - 第2部 記念行事
公募委員（6人）による実行委員会が企画運営
・テーマは「未来へ躍進 ～伝える想い、ひろがる世界～」
・スライドショー
・二十歳の主張

《地域学校協働本部事業（地域青少年育成会議）》

- 1 概要 「地域の子どもは地域で育てる」という視点に立ち、地域が主体的にその地域の教育活動を考え、学校と連携して教育活動を行い、地域の総合的な教育力の向上を図る。学校と地域青少年育成会議との橋渡しを行う上越市地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）を配置し、学校と家庭と地域の連携を推進していく。
- 2 内容 市内22中学校区すべてに設置されている
- ・上越市地域青少年育成会議協議会総会
 - ・地域青少年育成会議実践事例発表及び意見交換会
 - ・新任コーディネーター研修会
 - ・広報紙作成 ほか

《子ども交流活動支援事業補助金》

- 1 概要 子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動を支援する。
- 2 内容
- (1) 補助対象団体：単位子ども会、地区子連、地域青少年育成会議、文化活動団体（5人以上で組織されるもの）、その他類する団体として市長が認める団体
 - (2) 補助対象事業：子どもの異学年交流、地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダーの育成につながる活動で、市長が適当と認めるものが対象。
文化活動団体については、上記活動に加え、申請団体に所属していない子どもが活動に参加することが必要。
 - (3) 補助額・率：補助対象活動の参加又は募集の範囲に応じて上限額は1万円から10万円。補助率は費目に応じて5/10から10/10。

《上越市民芸能祭》

- 1 概要 芸能学習の成果を発表する機会を創出し、市民の活動意欲の高揚を図るとともに、市民が芸術や文化に触れる機会を提供し、文化活動へ参加する機運を醸成することを目的に開催する。
- 2 内容 上越市民芸能祭の開催

| 芸能分野 | 開催日 | 会場 |
|-------|-----------|------------|
| 洋舞 | 5月28日(土) | 上越文化会館 |
| 民謡・民舞 | 6月12日(日) | リージョンプラザ上越 |
| 合唱 | 7月10日(日) | 上越文化会館 |
| 古典芸能 | 11月13日(日) | リージョンプラザ上越 |
| フラダンス | 11月13日(日) | 上越文化会館 |
| よさこい | | |

- 3 その他 入場無料

《上越市美術展覧会》

- 1 概要 市民の美術活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供し、だれもが生涯学習活動ができるよう支援する。市展入選作品を展示、鑑賞することにより美術への関心を高め、文化振興を図る。
- 2 内容 第51回上越市美術展覧会の開催
- 3 期間 10月2日(日)～10月10日(月・祝) 9日間(予定)
- 4 会場 高田城址公園オーレンプラザ、ミューゼ雪小町
- 5 その他 入場無料

《新潟県美術展覧会上越展》

- 1 概要 県内最大の美術展覧会である「県展」巡回展を当市で開催し、市民に芸術鑑賞の機会を提供することにより、芸術文化活動の振興を図る。
- 2 内容 第76回新潟県美術展覧会上越展の開催
- 3 期間 6月22日(水)～26日(日) 5日間
- 4 その他 大学生以下は入場無料

■青少年健全育成センター

《街頭指導》

- 1 概要 ・旧高田・直江津地域の商業地帯、駅周辺及び青少年が集まる場所6地域を中心に、青少年健全育成委員が巡回指導で「愛の一声」活動を行う。
- 2 内容 ・民生委員・児童委員、保護司会、更生保護女性会、子ども会、町内会から委員55名を委嘱し、10班を編成して年間150回程度の定例巡回指導を行う。
・青色パトロール車による巡回指導（月2回）、PTA一日街頭指導（8月～9月）、他機関と連携した特別街頭指導（7月、10月）を実施する。

《環境浄化活動》

- 1 概要 ・有害図書類等自動販売機の調査を行い、違反販売店への是正指導等を実施する。
- 2 内容 ・有害図書類等の自動販売機設置業者立ち会いのもとに立入調査を実施し、販売品や周辺の環境、標示等の改善指導を行うとともに、地権者に対して契約更新をしないように要請文を送付する。（現在市内1ヶ所に3台の自動販売機が設置されている。）

《健全育成活動》

- 1 概要 ・保護司会と連携し、“社会を明るくする運動”を展開する。
- 2 内容 ・青少年の健全育成に関する街頭宣伝活動（高田・直江津・柿崎・浦川原）や研究会を実施する。
・“社会を明るくする運動”の一環として、作文コンテストを実施する。

《若者育成支援活動》

- 1 概要 ・義務教育終了後に悩みや不安を抱えて困っている若者とその保護者に対して、相談活動や居場所の運営等とおして、若者の自立へとつながる支援を行う。
- 2 内容 ・さまざまな困難を抱える若者やその保護者への相談窓口として相談ダイヤル「若者ほっとライン」を開設するとともに、その周知に努める。
・不登校・ひきこもり等の悩みを抱える若者が家から外に出て活動するための「若者の居場所（Fit）」を運営し、新たな一歩を踏み出すための支援を行う。
・子どもの不登校・ひきこもり等に悩む保護者を対象とする「上越市親の会」を継続して開催し、保護者・家族への支援を行う。
・若者育成支援団体のネットワークづくりを推進し、それぞれの機関や団体の専門性を生かした協働支援ができるよう環境を整備する。
・若者育成支援に関わる人材を育てるため、「若者支援者研修」を年間5回開催する。

■上越科学館

《上越科学館管理運営事業》

- 1 概要 ・市民の自然科学に関する教養を深め文化向上に寄与するため、上越科学館の管理運営を行う。
- 2 主な事業 ・上越科学館科学部（中学生対象） 【6月～12月】
 - ・夏期特別展 【7月中旬～8月下旬】
 - ・教員のための科学館の日 【8月下旬】
 - ・上越こども発明工夫・模型・工作展 【9月中旬】
 - ・標本作品展 【9月中旬～10月上旬】
 - ・青少年のための科学の祭典 上越大会 【11月下旬】
 - ・サイエンスショー 【日曜日、祝日、夏休み期間、春休み期間】
 - ・各種自然観察教室 【植物、野鳥、地層、昆虫、ブナ林】
 - ・その他、理科・科学全般、総合学習に関する相談 【随時受付】
 - ・上越清里星のふるさと館との連携事業
 - 「夏休み自由研究相談会」 【7月中旬～下旬】
 - 「冬の星座観察会」 【令和5年2月下旬～3月中旬】

■上越清里星のふるさと館

《上越清里星のふるさと館管理運営事業》

- 1 概要 ・天体観望会、プラネタリウムの上映や「隕石」を中心とした展示を通して、天体や宇宙に関する情報・知識を適切に提供することにより、利用者の関心を高め、生涯学習の振興と青少年の健全育成に寄与する。
 - ・デジタルプラネタリウムの有効活用を図るとともに、隕石落下の伝承や小惑星「kushiike」関連資料の展示など、天文教育の拠点として様々な学習機会を提供する。
- 2 主な事業 ・オープニングイベント 【4/1～4/3】
 - ・「春の★曜日」開催 【4/29～5/8】
 - ・大人のための天文教室 【4月～11月、8回予定】
 - ・天体写真に挑戦 【4月～11月、8回予定】
 - ・くしりん親子星空教室「ぎんが」（小学1～4年の親子対象） 【年4回予定】
 - ・くしりん親子星空教室「銀河」（小学5年～中学3年の親子対象） 【年4回予定】
 - ・謙信KIDSプロジェクト「ほし」「星」受講者の受入れ 【7～10月、各2回】
 - ・特別観望会
 - ・あなただけのプラネタリウム 【4月～11月】
 - ・保育園や小中学校等の受入れ及び出前講座の実施 【随時受付】

令和4年度社会教育課事業一覧及び主な事業費の増減理由

資料No.3-2

単位：千円

| No. | 予算事業名称 | 小事業名称 | 令和3年度 当初予算額 | 令和4年度当初予算要求額 | | | | | 対年度 増減額 | 事業費の増減理由 (100万円以上の増減があるもの) | |
|---------|------------------|------------------|----------------|--------------|------|-------|-------|--------|------------|-------------------------------|---|
| | | | 事業費 | 事業費 | 財源内訳 | | | | | | |
| | | | | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | | | 一般 財源 |
| 社会教育課合計 | | | 570,432 | 610,813 | | 2,583 | 8,800 | 44,120 | 555,310 | 40,381 | |
| 1 | 春日謙信交流館管理運営費 | 春日謙信交流館管理運営費 | 13,188 | 11,774 | 0 | 0 | 0 | 3,125 | 8,649 | ▲ 1,414 | 施設の総合管理業務委託契約締結に伴う減額 ほか |
| 2 | 八千浦交流施設はまぐみ管理運営費 | 八千浦交流館はまぐみ管理運営費 | 23,477 | 25,724 | 0 | 0 | 0 | 4,377 | 21,347 | 2,247 | 施設の総合管理業務委託契約締結に伴う減額及び空調修繕工事の実施に伴う増額 ほか |
| 3 | 八千浦交流施設はまぐみ管理運営費 | スポーツハウスはまぐみ管理運営費 | 2,207 | 2,612 | 0 | 0 | 0 | 1,151 | 1,461 | 405 | |
| 4 | 青少年健全育成センター運営費 | 青少年育成支援事業 | 7,797 | 10,082 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,082 | 2,285 | 事務担当職員として会計年度職員が1名増員されたことによる増額 |
| 5 | 青少年健全育成センター運営費 | 地域青少年育成会議活動支援 | 9,520 | 9,478 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9,478 | ▲ 42 | |
| 6 | 二十歳を祝うつどい運営事業 | 二十歳を祝うつどい運営事業 | 5,745 | 6,526 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,526 | 781 | |
| 7 | 社会同和教育活動事業 | 白山会館事業 | 960 | 1,663 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1,657 | 703 | |
| 8 | 社会同和教育活動事業 | 小中学生学習会 | 1,143 | 1,137 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,137 | ▲ 6 | |
| 9 | 社会同和教育活動事業 | 白山会館管理運営 | 1,402 | 1,816 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,816 | 414 | |
| 10 | 社会同和教育活動事業 | 市民啓発事業 | 486 | 353 | 0 | 0 | 0 | 0 | 353 | ▲ 133 | |
| 11 | 青少年教育活動事業 | 各種団体補助金 | 2,187 | 1,635 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,635 | ▲ 552 | |

| No. | 予算事業名称 | 小事業名称 | 令和3年度 当初予算額 | 令和4年度当初予算要求額 | | | | | 対年度 増減額 | 事業費の増減理由 (100万円以上の増減があるもの) | |
|-----|----------------------|------------------------------------|----------------|--------------|------|-------|-----|-------|------------|-------------------------------|-------------------------------------|
| | | | 事業費 | 事業費 | 財源内訳 | | | | | | |
| | | | | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | | | 一般 財源 |
| 12 | 青少年教育活動事業 | 地域学校協働本部事業 | 3,940 | 3,888 | 0 | 2,583 | 0 | 0 | 1,305 | ▲ 52 | |
| 13 | 青少年教育活動事業 | 謙信KIDSプロジェクト | 4,856 | 5,140 | 0 | 0 | 0 | 5,140 | 0 | 284 | |
| 14 | 青少年教育活動事業 | 青少年問題協議会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 15 | 社会教育指導員設置費 | 社会教育指導員設置費 | 9,828 | 10,354 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,354 | 526 | |
| 16 | 社会教育推進費 | 社会教育委員 | 625 | 621 | 0 | 0 | 0 | 0 | 621 | ▲ 4 | |
| 17 | 社会教育推進費 | 上越地区広域視聴覚教育協議 会負担金 | 2,877 | 3,145 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,145 | 268 | |
| 18 | 生涯学習推進事業 | 学習情報提供事業（生涯学習 情報ガイドブックの発行等） | 22 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | 2 | |
| 19 | 生涯学習推進事業 | 上越市民芸能祭（交付金） | 187 | 210 | 0 | 0 | 0 | 0 | 210 | 23 | |
| 20 | 生涯学習推進事業 | 生涯学習関連業務（機材貸 出・出前講座・議会関係な ど） | 1,986 | 2,139 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,139 | 153 | |
| 21 | 美術展覧会事業 | 美術展覧会事業 | 5,476 | 5,410 | 0 | 0 | 0 | 652 | 4,758 | ▲ 66 | |
| 22 | 美術展覧会事業 | 新潟県美術展覧会上越展事業 | 722 | 731 | 0 | 0 | 0 | 0 | 731 | 9 | |
| 23 | 上越清里星のふるさと館管理 運営費 | 上越清里星のふるさと館管理 運営費 | 18,345 | 19,043 | 0 | 0 | 0 | 1,829 | 17,214 | 698 | |
| 24 | ユートピアくびき管理運営費 | ユートピアくびき管理運営費 | 61,400 | 66,720 | 0 | 0 | 0 | 2,500 | 64,220 | 5,320 | 会計年度任用職員の手当等支給割合の変更及び燃料費の高騰に伴う増額 ほか |
| 25 | はーとびあ中郷管理運営費 | はーとびあ中郷管理運営費 | 17,678 | 20,774 | 0 | 0 | 0 | 626 | 20,148 | 3,096 | 空調更新工事設計業務委託の実施に伴う増額 ほか |

| No. | 予算事業名称 | 小事業名称 | 令和3年度 当初予算額 | 令和4年度当初予算要求額 | | | | | 対年度 増減額 | 事業費の増減理由 (100万円以上の増減があるもの) | |
|-----|---------------------|---------------------|----------------|--------------|------|---|-------|-------|------------|-------------------------------|--|
| | | | 事業費 | 事業費 | 財源内訳 | | | | | | |
| | | | | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | | | 一般 財源 |
| 26 | 生涯学習センター管理運営費 | 生涯学習センター管理運営費 | 1,527 | 1,685 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,685 | 158 | |
| 27 | 生涯学習センター管理運営費 | 安塚区地域生涯学習センター管理運営費 | 7,081 | 7,336 | 0 | 0 | 0 | 635 | 6,701 | 255 | |
| 28 | 生涯学習センター管理運営費 | 大島区地域生涯学習センター管理運営費 | 603 | 565 | 0 | 0 | 0 | 59 | 506 | ▲ 38 | |
| 29 | 生涯学習センター管理運営費 | 吉川区地域生涯学習センター管理運営費 | 3,057 | 3,092 | 0 | 0 | 0 | 94 | 2,998 | 35 | |
| 30 | 生涯学習センター管理運営費 | 中郷区地域生涯学習センター管理運営費 | 4,500 | 4,579 | 0 | 0 | 0 | 61 | 4,518 | 79 | |
| 31 | 生涯学習センター管理運営費 | 清里区地域生涯学習センター管理運営費 | 1,300 | 3,228 | 0 | 0 | 0 | 88 | 3,140 | 1,928 | グラウンド擁壁改修工事の実施に伴う増額 ほか |
| 32 | 生涯学習センター管理運営費 | 名立区地域生涯学習センター管理運営費 | 2,876 | 2,913 | 0 | 0 | 0 | 59 | 2,854 | 37 | |
| 33 | 野外活動施設管理運営費 | 野外活動施設管理運営費 | 1,850 | 2,532 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,532 | 682 | |
| 34 | 七ヶ地区コミュニティセンター管理運営費 | 七ヶ地区コミュニティセンター管理運営費 | 2,032 | 627 | 0 | 0 | 0 | 277 | 350 | ▲ 1,405 | エアコン設置工事の完了に伴う減額 |
| 35 | 上越科学館管理運営費 | 上越科学館管理運営費 | 69,118 | 70,664 | 0 | 0 | 0 | 0 | 70,664 | 1,546 | 科学館の箇所付け修繕に伴う費 |
| 36 | 公民館事業 | 公民館事業 | 64,550 | 72,374 | 0 | 0 | 0 | 3,255 | 69,119 | 7,824 | 会計年度任用職員（公民館主事）の手当等支給割合の変更及び基金活用事業（中郷区）の実施に伴う増額 ほか |
| 37 | 公民館事業 | 公民館図書室事業 | 1,152 | 1,180 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,180 | 28 | |
| 38 | 公民館施設整備事業 | 公民館施設整備事業 | 0 | 31,889 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31,889 | 31,889 | 金谷地区公民館の移転整備に伴う設計業務及び地質調査業務実施に伴う増額 |
| 39 | 公民館管理運営費 | 公民館管理運営費 | 74,453 | 62,094 | 0 | 0 | 1,300 | 4,126 | 56,668 | ▲ 12,359 | 会計年度任用職員の手当等支給割合の変更に伴う増額及び新道地区公民館外壁等修繕工事完了に伴う減額 ほか |

| No. | 予算事業名称 | 小事業名称 | 令和3年度 当初予算額 | 令和4年度当初予算要求額 | | | | | 対年度 増減額 | 事業費の増減理由 (100万円以上の増減があるもの) | |
|-----|------------------------|--------------|----------------|--------------|------|---|-------|--------|------------|-------------------------------|--------------------------------------|
| | | | 事業費 | 事業費 | 財源内訳 | | | | | | |
| | | | | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | | | 一般 財源 |
| 40 | 公民館管理運営費 | 浦川原区公民館管理運営費 | 2,135 | 2,054 | 0 | 0 | 0 | 44 | 2,010 | ▲ 81 | |
| 41 | 公民館管理運営費 | 大島区公民館管理運営費 | 9,495 | 7,158 | 0 | 0 | 0 | 250 | 6,908 | ▲ 2,337 | エアコン更新工事の完了に伴う減額 |
| 42 | 公民館管理運営費 | 牧区公民館管理運営費 | 297 | 294 | 0 | 0 | 0 | 0 | 294 | ▲ 3 | |
| 43 | 公民館管理運営費 | 柿崎区公民館管理運営費 | 19,434 | 28,226 | 0 | 0 | 7,500 | 1,863 | 18,863 | 8,792 | 空調更新工事の実施に伴う増額 ほか |
| 44 | 公民館管理運営費 | 大潟区公民館管理運営費 | 7,921 | 8,305 | 0 | 0 | 0 | 310 | 7,995 | 384 | |
| 45 | 公民館管理運営費 | 頸城区公民館管理運営費 | 11,397 | 11,638 | 0 | 0 | 0 | 199 | 11,439 | 241 | |
| 46 | 公民館管理運営費 | 吉川区公民館管理運営費 | 6,514 | 5,982 | 0 | 0 | 0 | 582 | 5,400 | ▲ 532 | |
| 47 | 公民館管理運営費 | 板倉区公民館管理運営費 | 8,317 | 8,436 | 0 | 0 | 0 | 244 | 8,192 | 119 | |
| 48 | 公民館管理運営費 | 三和区公民館管理運営費 | 10,669 | 6,451 | 0 | 0 | 0 | 112 | 6,339 | ▲ 4,218 | 非常階段等改修工事の完了に伴う減額 ほか |
| 49 | 公民館管理運営費 | 名立区公民館管理運営費 | 19,671 | 13,675 | 0 | 0 | 0 | 435 | 13,240 | ▲ 5,996 | 屋外運動場照明設備解体撤去工事の完了に伴う減額 ほか |
| 50 | 市民交流施設高田公園オーレンプラザ管理運営費 | オーレンプラザ管理運営費 | 44,429 | 42,837 | 0 | 0 | 0 | 12,021 | 30,816 | ▲ 1,592 | ホール舞台照明設備及び音響設備の保守点検を隔年で行うことによる減額 ほか |

令和4年度 補助金交付事業計画

| 担当係・ 担当地区 公民館 | 補助金名称 | 補助対象団体 または事業 | 目的・内容 | 交付予定額 (円) | 備考 |
|---------------------|-------------------|------------------------|---|--------------|----|
| 板倉 | 群馬県板倉町子ども会交流事業補助金 | 板倉子ども会交流会事業 | 群馬県邑楽郡板倉町の児童と相互交流を行うことにより、広い視野を持った心豊かな児童を育成するとともに群馬県邑楽郡板倉町との友好親善を深める。 | 186,000 | |
| 大潟 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 卯の花音楽祭 | 大潟区出身の小山作之助を顕彰するとともに、音楽財産を後世に残すため音楽祭を実施する。 | 208,000 | |
| 頸城 | 生涯学習フェスティバル補助金 | くびき文化祭 | 頸城区で活動を行う市民を中心に、音楽発表会や作品展を通して自ら学習した成果を展示・発表する。また、体験学習コーナーやブックリサイクル等も実施する。 | 311,000 | |
| 吉川 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 吉川区生涯学習フェスティバル | 生涯学習の成果発表や団体のネットワーク形成の推進を行う。また、作品展・芸能発表会等を行う。 | 130,000 | |
| 中郷 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 中郷区生涯学習フェスティバル（中郷区作品展） | 取り組んできた学習や活動の成果を発表する場として開催し、相互の活動内容を理解するとともに、広く地域住民に知ってもらふ機会とし、もって生涯学習に取り組む機会とする。 | 150,000 | |
| 板倉 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 板倉ふれあいまつり実行委員会 | 板倉区住民の生涯学習を推進し、学習の成果発表の場を提供するとともに、地域住民の交流を図るため、文化展をはじめとした各種イベントを開催・運営する。 | 80,000 | |

| 担当係・ 担当地区 公民館 | 補助金名称 | 補助対象団体 または事業 | 目的・内容 | 交付予定額 (円) | 備考 |
|---------------------|--------------------|---|--|--------------|---------------------------|
| 清里 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 清里区生涯学習フェスティバル | 清里区生涯学習フェスティバルを実施することで、清里区住民の生涯学習を推進し、学習成果の場の提供をするとともに地域住民の交流を図る。 | 95,000 | |
| 三和 | 生涯学習フェスティバル補助金 | 三和区生涯学習フェスティバル | 地域で活動する人たちの日頃の学習の成果発表の場として、文化祭を開催し、市民の連携を深め、地域の活性化を図る。 | 250,000 | |
| 生涯学習係 | 上越市小中学校PTA連絡協議会補助金 | 上越市小中学校PTA連絡協議会 | 家庭・学校及び単位PTA相互の連携強化と地域の教育力の向上を図るため、上越市小中学校PTA連絡協議会が行う広報紙の発行や研修会等の事業を支援する。 | 1,355,000 | 上限額 |
| 生涯学習係 | 岩内町交流事業補助金 | 上越市子ども会連絡協議会 | 青少年の健全育成を図るため、上越市子ども会連絡協議会が行う北海道岩内町児童との姉妹都市交流事業「ジュニア上越の船」で来越した児童と当市の児童との交流事業を支援する。 | 40,000 | 上限額 |
| 生涯学習係 | 上越市子ども交流活動支援事業補助金 | 単位子ども会、地区子ども会連絡協議会、地域青少年育成会議、文化活動団体（5人以上の構成員で組織され、市の区域内で活動する団体） | 子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダー育成につながる各種活動を支援する。 | 200,000 | 上限額は対象となる団体や範囲により1万円～10万円 |

令和4年度 社会教育委員による事業訪問について（案）

1 実施目的

社会教育課で実施する社会教育事業について、社会教育委員・公民館運営審議会委員から参加してもらい、事業に対する意見や提案を寄せていただく。寄せられた意見等を今後の事業計画や運営に反映させるなどして、より充実した社会教育事業の展開を図る。

2 対象事業

- ・各種公民館事業、社会教育事業（市展、生涯学習フェスティバル、謙信 KIDS プロジェクトなど）

※令和4年度は対象事業を限定しない。

3 内容

- ・各自興味のある分野の公民館事業や社会教育事業に関して市民目線での意見や提案をお寄せいただく。
- ・意見や提案は、資料No.5「情報共有シート」により市へ報告する。
 - ※参加を強制としない。
 - ※参加される場合は、市民としてお申込みいただき、交通費の支給は行わない。

4 その他

- ・令和3年度に事業訪問でご覧いただいた「ふるさと未来づくり事業」については、令和4年度の日程一覧を随時お示しするとともに、昨年度の事業訪問後にご提案いただいた事項への対応状況をご報告させていただきます。
- ・各種社会教育事業の情報（日程や参加申込等）については、「ふるさと未来づくり事業」の情報に合わせて定期的にお知らせさせていただくほか、市ホームページ等で情報収集いただけるよう準備を進めてまいります。

社会教育委員・公民館運営審議会委員 情報共有の取組について（案）

1 実施目的

コロナ禍での委員活動においては、委員同士の交流の機会が制限され、以前のように各委員の社会教育活動に関する情報交換が行えない状況である。コロナ禍であっても社会教育委員の皆さん同士で社会教育活動におけるヒントや課題、解決策などといった情報を共有し、各自が携わっている社会教育活動等を充実した活動にすることで、上越市の社会教育の推進につなげていく。

2 実施内容

次の流れにより、委員から各種情報や意見・提案等をお寄せいただき、社会教育課で取りまとめたのち、全委員に配布し情報を共有していただくとともに、社会教育課内でも情報を共有していく。

社会教育課

- ・各委員の社会教育活動における課題や悩み、工夫した点、効果を感じられた取組などを記入する「情報共有シート」（裏面参照）を委員へ送付。

社会教育委員

- ・「情報共有シート」を記入し社会教育課へ提出する。
（裏面の「情報共有シート」に書式は限定せず、記入可能な項目のみ記入いただくこととする。任意の様式でも可とする。）

社会教育課

- ・提出された「情報共有シート」を取りまとめ、全委員に配布するとともに、社会教育課にて情報を共有する。

社会教育委員 社会教育課

- ・各委員の「情報共有シート」を参考に、各自の社会教育活動に取り組んでいく。

3 時期

「情報共有シート」の提出は、第2回及び第3回の社会教育委員・公民館運営審議会委員会会議に合わせ、年2回（8月・2月）とする。

情報共有シート（案）

委員名 _____

| |
|--|
| <p>1. ご自身が携わっている社会教育活動に関し、課題や悩みなどがありましたらお書きください。</p> |
| |
| <p>2. ご自身が携わっている社会教育活動に関し、活動を展開するうえで工夫している点や、課題解決に効果的と感じた取組などがありましたらお書きください。</p> |
| |
| <p>3. 社会教育委員として、市の社会教育事業等に関し、日頃感じていることや実際に事業に参加しての意見・提案などがありましたらお書きください。</p> |
| |

令和4年度 社会教育委員に関する会議等日程一覧

○現段階での予定になります。新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、会議・行事の日程・内容が変更または中止となる場合がありますのでご承知おきください。

○社会教育委員の皆様へは、その都度ご案内させていただきます。

| 期 日 | 会 議 等 名 | 会 場 等 |
|----------------------------|--------------------------|--------------------------------------|
| 4月27日(水) | 第1回社会教育委員・公民館運営審議会委員会議 | 直江津学びの交流館 |
| 6月24日(金) | 上越地区社会教育委員連絡協議会総会研修会 | 上越地域振興局 (オンライン開催の場合、直江津学びの交流館を予定) |
| 6月29日(水) | 新潟県社会教育委員連絡協議会社会教育委員等研修会 | 長岡市中央公民館 (会場参加・オンライン参加) |
| 8月下旬予定 | 第2回社会教育委員・公民館運営審議会委員会議 | 上越市教育プラザ |
| 10月中旬 | 生涯学習現地研修会 | 上越市 |
| 11月16日(水) | 県社会教育研究大会三条大会 | 三条市中央公民館大ホール |
| 11月9日(水) (予備日12月14日(水)) | 社会同和教育市町村巡回研修会 | 能生生涯学習センター |
| 2月中旬予定 | 第3回社会教育委員・公民館運営審議会委員会議 | 上越市教育プラザ |

<関連事業等>

- ・10月26日(水)～28日(金) 全国社会教育研究大会 (広島県広島市)
- ・11月10日(木)～11日(金) 関東甲信越静社会教育研究大会 (山梨県甲府市)